

# 横帯ブロック (横帯工用プレキャストブロック)

NETIS登録  
QS-110005-VE  
[活用促進技術]

横帯工(のり覆工の延長方向の一定区間ごとに設け、護岸の変位・破損が他に波及しないように絶縁する)に使用する、プレキャストブロックです。

## ●特長

### 1. 工期短縮

型枠の設置、撤去、養生期間が不要なため、生コンクリート打設後、次工程の作業が行えるので、養生による工程待ちの解消や工期短縮が可能です。

2. 埋設型枠であり、生コンクリート打設時の型枠パレがありません。

3. 型枠工などの熟練工を必要としません。

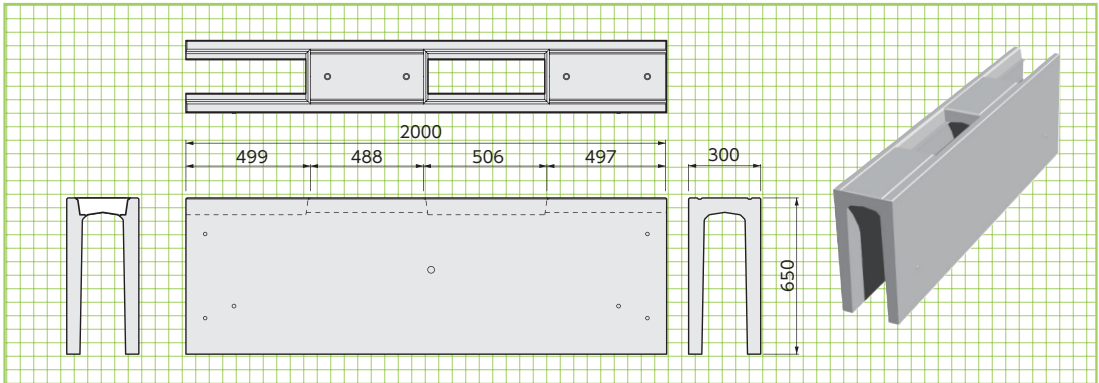
4. 河川護岸法面部分のコテ仕上げ作業が不要です。



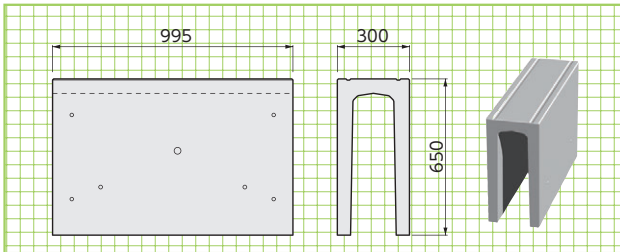
基本型 参考重量=400kg 充填コンクリート量:0.208m<sup>3</sup>

## 基本形状図

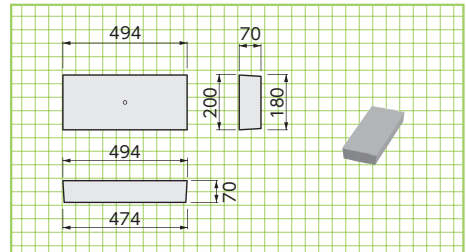
形状・寸法  
重量



端部型 参考重量=215kg 充填コンクリート量:0.104m<sup>3</sup>



投入口蓋版 参考重量=15kg



## 施工例



▲小口止工



▲階段端部止工

# セレクトンW型

## ●特長

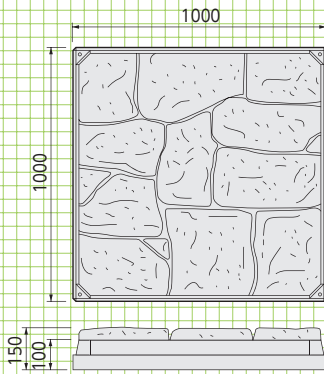
1. ブロックコーナー部をオリジナル金具により緊結するため、堅固な法面保護が可能です。

## ■用途

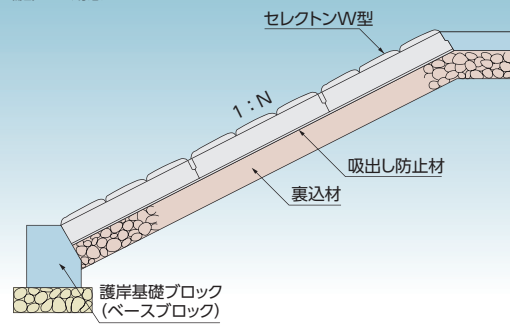
1. 護岸・道路の緩斜面の法覆工



参考重量:285kg



※端部型も用意しております。



基本形状図

側溝類  
形状・寸法  
重量

擁壁類

管渠類

側溝類

道路関連

景観関連

施工例

河川関連

その他

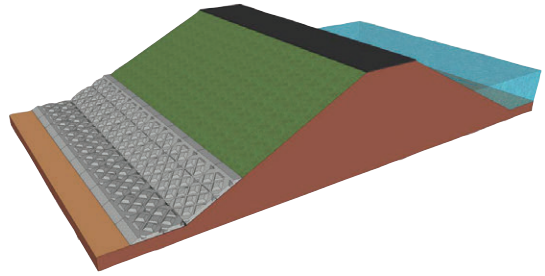


# テトラック法尻ブロック 〈危機管理型ハード対策「法尻の補強」〉

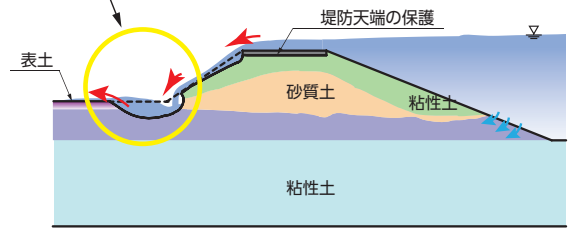
NETIS登録  
SK-170013-A

## ●特長

- 1.土堤防上に設置する場合、突起部以外を堤防内に設置する場合、また用地境界の位置に対応した断面が可能です。
- 2.亜鉛-アルミニウム合金メッキ鉄線(φ8mm)により法面および平場部を格子状に連結させることで、フレキシブルな群体構造としております。
- 3.上端部および平場部端部にすり付ブロックを使用することで、越流水による上端部の堤防侵食を低減し、平場部端部の流水作用による鉛直方向の侵食を抑えることができます。
- 4.透水係数 $1.0 \times 10^{-1} \text{ cm/s}$ 以上のポーラスコンクリートであるため、雨水や浸透水の滞留を防ぐことができ、碎石層および水抜き穴は必要ありません。
- 5.堤防法尻基礎ブロックやすり付ブロックを使用することで、現場打ちコンクリート打設が不要となり、延長方向に進みながら施工が可能で工期が短縮できます。
- 6.表面は菱形突起(8cm・5cm)とし、越流水の流速を低減することができます。

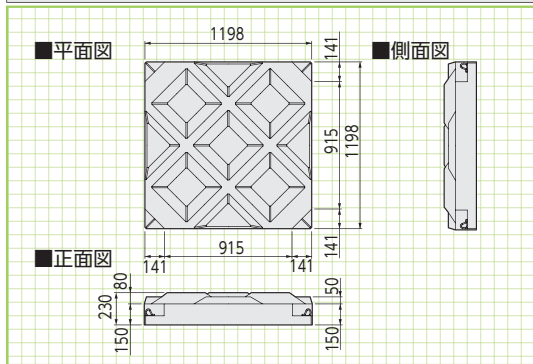


裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

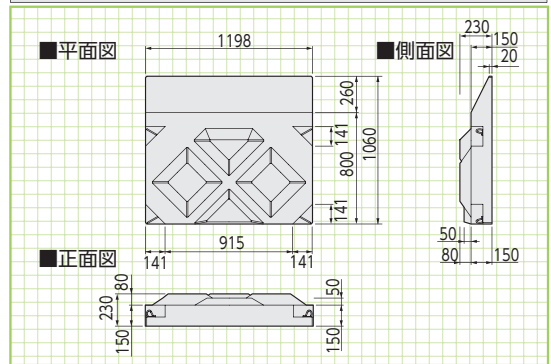


## 基本形状図

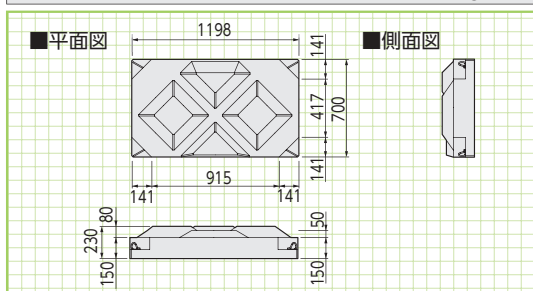
標準ブロック(コンクリート体積:0.253m<sup>3</sup> 参考重量:506kg)



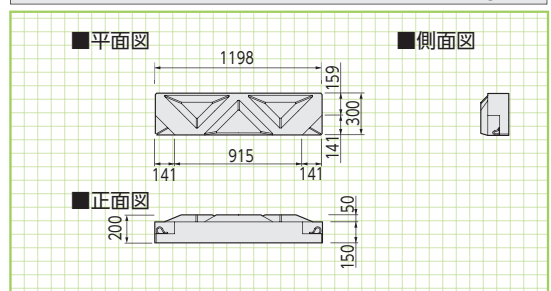
すり付けブロック(コンクリート体積:0.187m<sup>3</sup> 参考重量:374kg)



平場Aブロック(コンクリート体積:0.142m<sup>3</sup> 参考重量:284kg)

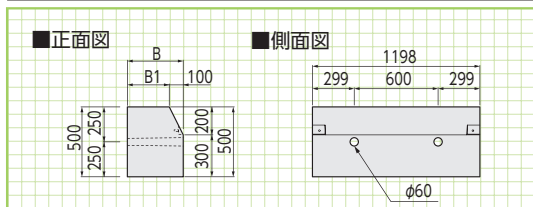


平場Bブロック(コンクリート体積:0.0058m<sup>3</sup> 参考重量:116kg)



## 基本形状図

## 基礎ブロック

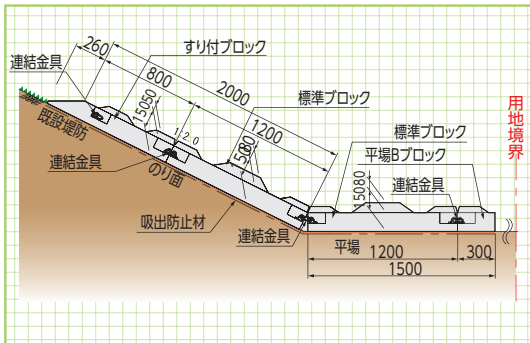


## ■寸法・重量表

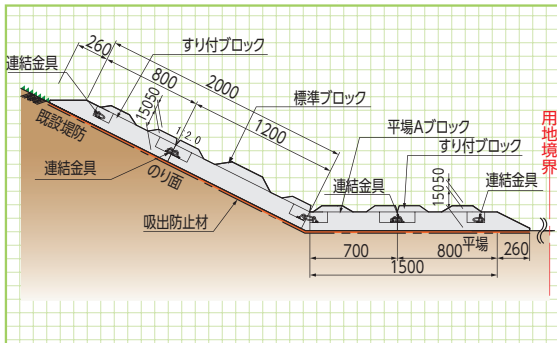
呼称	寸法(mm)		体積(m <sup>3</sup> )	参考重量(kg)
	B	B1		
400型	400	300	0.225	483
500型	500	400	0.285	612

## 堤防上に設置

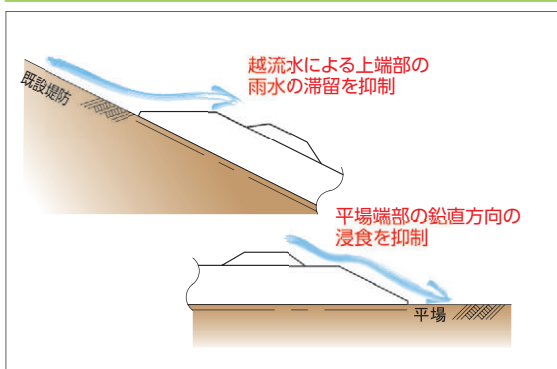
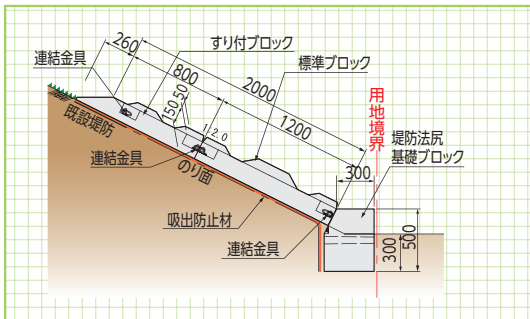
平場が1.5m以上の場合(平場すり付なし)



平場が1.5m以上の場合(平場すり付有り)

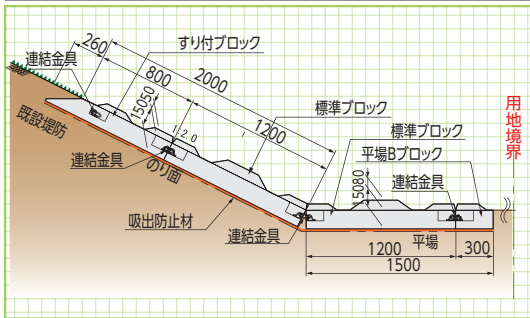


平場が確保できない場合

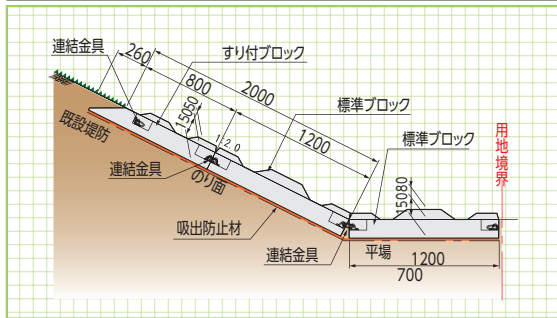


## 突起部以外を堤防内に設置

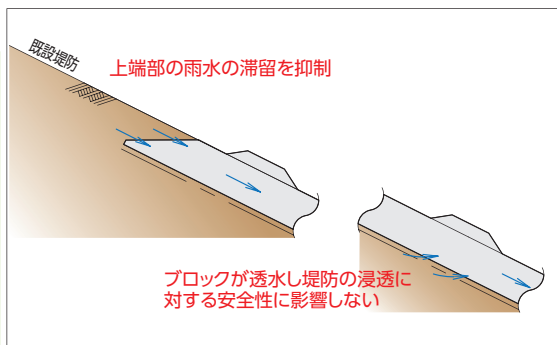
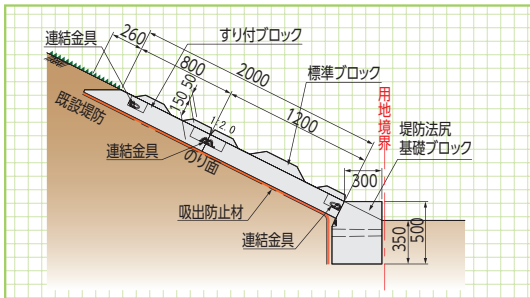
平場が1.5m以上の場合



平場が1.5m以下の場合



平場が確保できない場合



# エルドレーン (透水性堤脚保護ブロック)

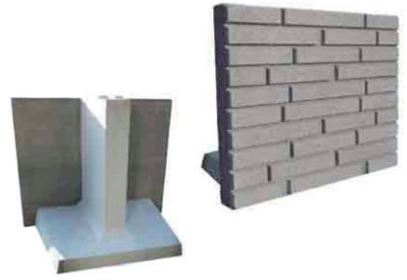
施工性・経済性にも優れた、生態系支援ポーラスコンクリートの大型ブロック。

## ●特長

河川堤防強化工法において、ドレーン材の表面保護ブロックとして使用する透水性堤脚保護ブロックです。

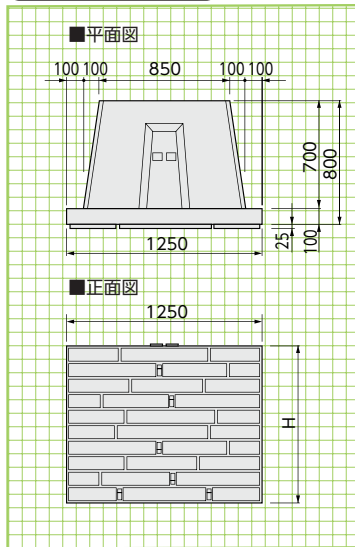
表面がポーラスコンクリート(透水係数 $1.0 \times 10^{-1} \text{cm/s}$ )、控えが普通コンクリートで構成されたブロックで、ドレーン材厚、覆土厚に応じて1段積で0.6m～1.0m、2段積で1.2m～1.8mまで対応できます(土圧算定の背面土質をC1礫質土とした場合)。

また、階段積みをすることで1.8m以上の擁壁として使用することが可能です。

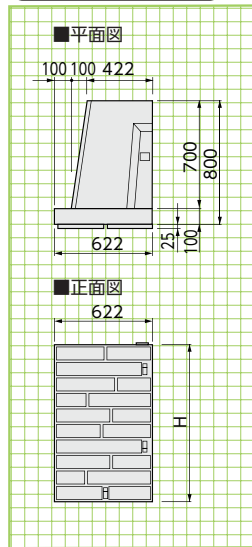


基本形状図  
形状・寸法  
重量

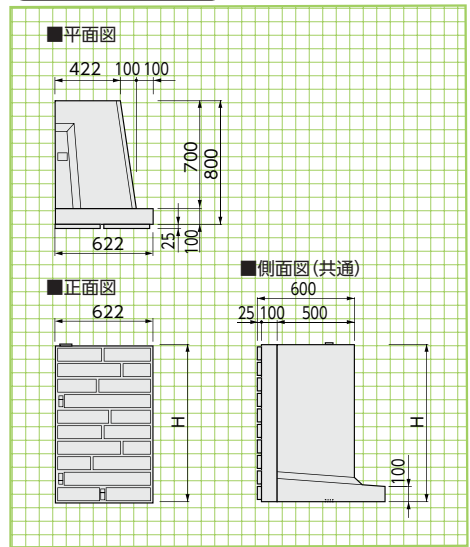
### 基本型



### 1/2ブロック(左)



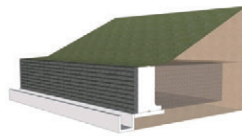
### 1/2ブロック(右)



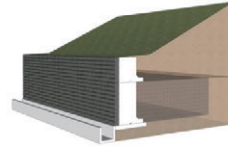
### ■寸法・重量表

呼称 H	参考重量 (kg)	
	基本型	1/2ブロック
H 600	476	231
H 700	528	257
H 800	581	284
H 900	634	310
H1000	687	337

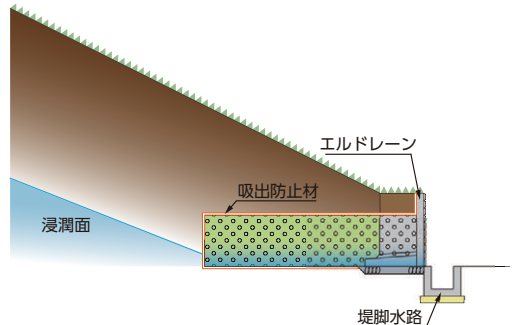
1段積みイメージ図



2段積みイメージ図



標準施工  
断面図

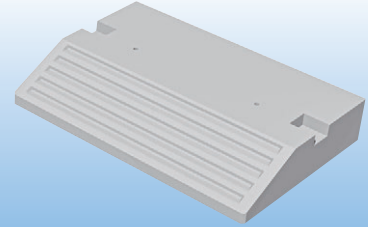


# 堤防法肩ブロック (天端の保護)

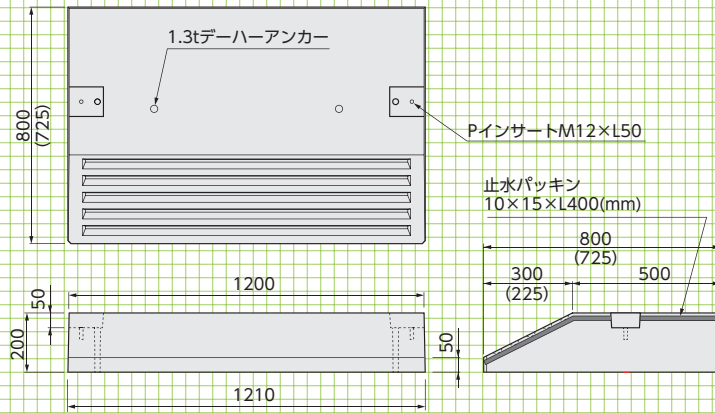
## 危機管理型ハード対策、粘り強い構造の堤防の整備

### ●特長

1. アスファルト舗装の路肩を保護することができます。
2. プレキャストブロックを連結して設置することで現地曲線に応じた施工が可能となります。
3. ブロック間に止水コンクリートを施工することで、路盤工への水の侵入を防ぐことができます。
4. アンカー鉄筋により、路盤および表層施工時にブロックの滑動を防止します。
5. 破堤を引き延ばすため、川表はブロックと表層(アスファルト)を結合し、アスファルトの転動を抑制することができます。
6. 堤防法勾配は標準1:2.0の他1:1.5まで対応可能



- 2割用 参考重量:358kg
  - 1.5割用 参考重量:334kg
- ※( )寸法は1.5割用になります

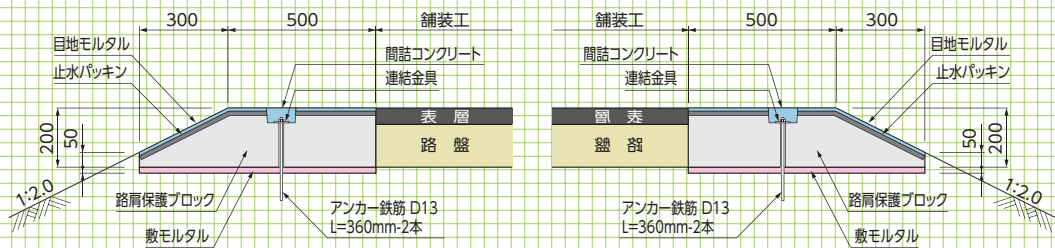


単体図

寸法・重量

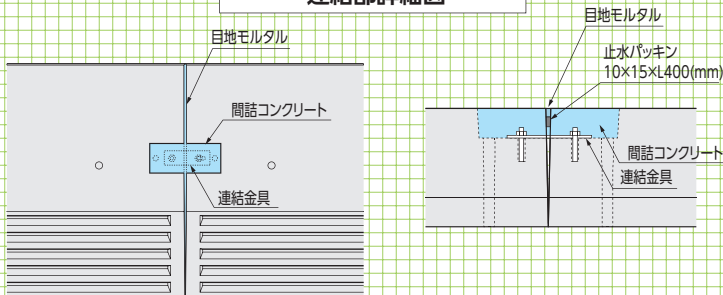
川裏施工断面図 (2割勾配)

川表施工断面図 (2割勾配)



標準断面図

連結部詳細図



# ベースブロック〈護岸基礎ブロック〉

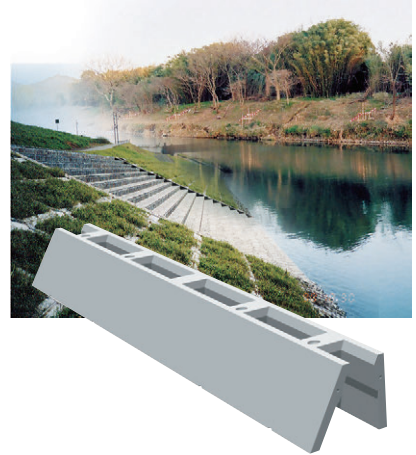
意匠登録第1324235号



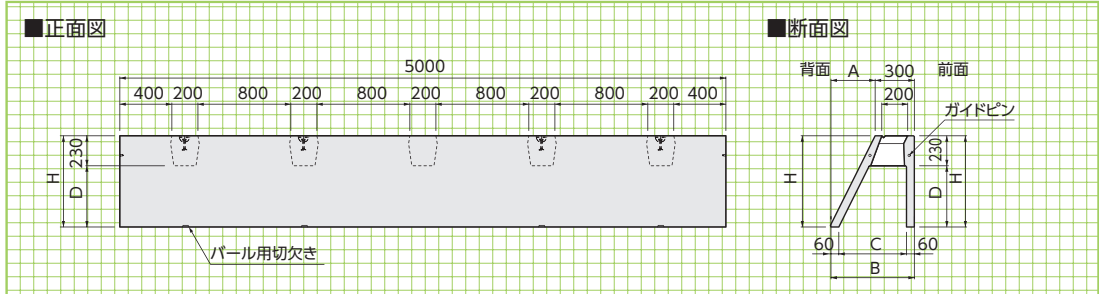
NETIS掲載終了  
CB-990024-V

## ●特長

1. 長尺製品(5.0m)のため、施工効率が大幅に改善されます。
2. 型枠を必要とせず、中詰めコンクリートを打設することで一体化され、現場施工工期が大幅に短縮できます。
3. 水替え工が節減できます。
4. 中詰めコンクリート打設を容易にするため、コンパネ等を据える切り欠きを設けています。
5. ガイドピンを使用することで、施工効率向上と中詰めコンクリート打設時のブロックのズレを防ぎます。
6. カーブや端部処理用として、製品長2.0m及び1.0mを準備しています。
7. 205型の製品高さ及び天端幅は、土木設計要領(九州地方整備局)に準拠しています。
8. 歩掛りは、国土交通省土木工事積算基準に準拠しています。

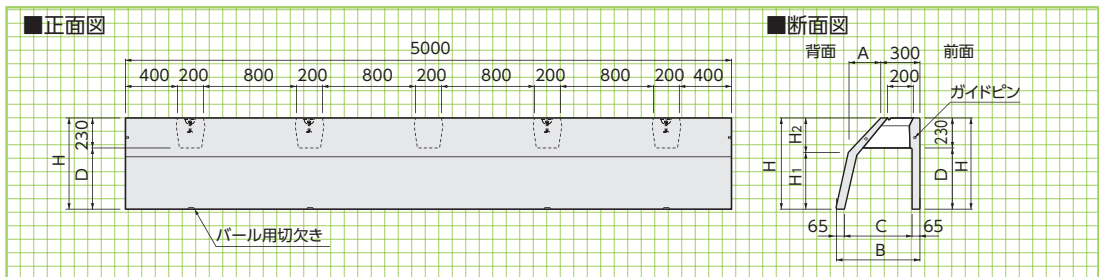


## 基本形状図



## ■寸法表(2割勾配用)

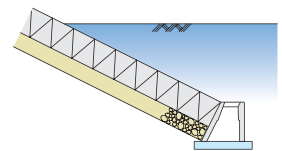
呼称	寸法 (mm)					参考重量 (kg)			中詰めコンクリート (m <sup>3</sup> /m)
	H	A	B	C	D	5m	2m	1m	
205型	500	240	540	420	270	883	353	176	0.140
206型	600	290	590	470	370	1032	413	206	0.180
207型	700	340	640	520	470	1182	473	236	0.229



## ■寸法表(1割5分勾配用)

呼称	寸法 (mm)							参考重量 (kg)			中詰めコンクリート (m <sup>3</sup> /m)
	H	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	A	B	C	D	5m	2m	1m	
155型	500	76	424	282	590	460	270	945	380	190	0.149
156型	600	176	424	282	600	470	370	1095	440	220	0.196
157型	700	276	424	282	610	480	470	1245	500	250	0.243

## ■敷設例



## ■寸法表(1割勾配用)

呼称	寸法 (mm)							参考重量 (kg)			中詰めコンクリート (m <sup>3</sup> /m)
	H	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	A	B	C	D	5m	2m	1m	
105型	500	217	283	283	595	465	270	975	390	195	0.168
106型	600	317	283	283	600	470	370	1125	450	225	0.238
107型	700	417	283	283	605	475	470	1275	510	255	0.340

# ネイレール<sup>®</sup>〈河川根入れブロック〉

意匠登録第1607733号  
特許第6984877号

NEW

NETIS登録  
QS-190055-A

DL  
download

## 護岸の根入れ部分をプレキャスト化

### ●特長

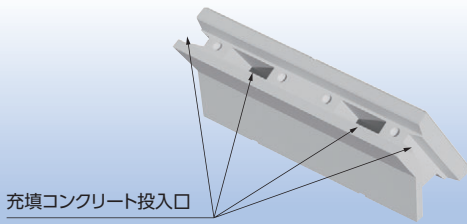
#### 1. 施工期間の短縮

根入れ部分を代替するブロックのため、施工期間が大幅に短縮できます。したがって、仮締め切り期間が短く濁水の処理問題を回避し、河川の生態環境へのダメージが少なくなります。

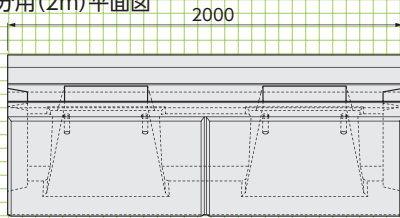
#### 2. 表面は景観に配慮した模様となっています。

#### 3. 鋼矢板を使用する基礎工にも対応できます。

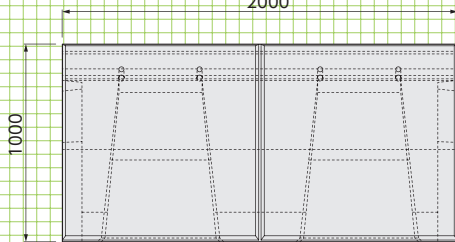
#### 4. 充填コンクリートにより隣接するブロックの一体化が図れます。



■5分用(2m)平面図



■5分用(2m)正面図



5分用(2m)

参考重量:1300kg

2割用(2m)

参考重量:1270kg

5分用(1m)

参考重量:620kg

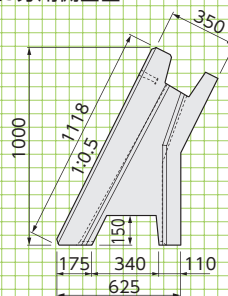
2割用(1m)

参考重量:600kg

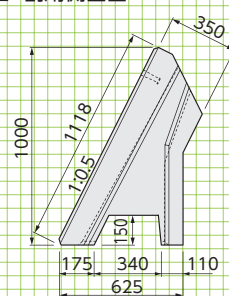
中詰めコンクリート:1.55m<sup>3</sup>(10m当り)

中詰めコンクリート:1.35m<sup>3</sup>(10m当り)

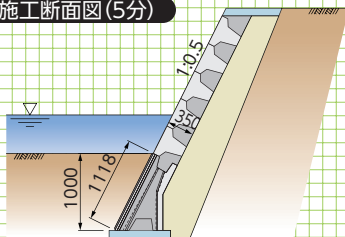
■5分用側面図



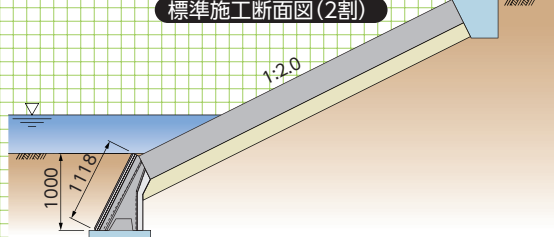
■2割用側面図



標準施工断面図(5分)



標準施工断面図(2割)



基本形状図

形状・寸法  
重量表

擁壁類

管渠類

側溝類

道路関連

景観関連

河川関連

その他

施工断面図